

〒669-2321

兵庫県篠山市黒岡5番地

TEL 079-552-1181 (代表)

FAX 079-552-5343 (代表)

# かけはし

## 《理念》

兵庫医科大学ささやま医療センターは、安全で質の高い医療を通じて、地域社会へ貢献するとともに、よき医療人を育成します。

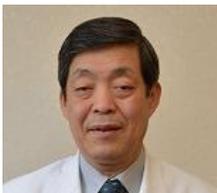
## 《基本方針》

- 患者の立場に立ったチーム医療の実践
- 人間性豊かで、優れた医療人の育成
- 科学的な根拠に基づく医療の実践
- 健康増進活動による地域の保健・福祉の推進
- 地域の医療機関との円滑な連携

## 《患者さんの権利》

- 良質で安全な医療を平等に受けることができます。
- 病気や治療について、わかりやすく十分な説明を受けることができます。
- 診療内容をご自身で選択することができます。
- 診療内容について、他の医師の意見を聞くことができます。
- ご自身の診療情報を入手することができます。
- いかなる状況においても人間としての尊厳が守られます。
- プライバシーは常に保護・尊重されます。
- 患者さんの権利に関する「リスボン宣言」を尊重し、患者さん本位の医療を実現することができます。

## ◆ 病院長就任のご挨拶 ◆



病院長 片山 寛

平成29年4月より兵庫医科大学ささやま医療センター病院長に着任しました片山です。私は、兵庫県養成医制度で兵庫医科大学を昭和54年3月に卒業し医師となりました。その後は2年間の初期研修の後、但馬の公立八鹿病院、美方町国保大谷診療所（現香美町小代診療所）などで29年余り勤務したのち丹波の柏原赤十字病院で6年10か月地域医療に従事してきました。これらの高齢化先進地域での包括的医療の経験を活かして丹波・篠山市の地域医療と地域包括ケアに取り組んでいきます。

まず、地域包括ケアに対応できるようにします。リハビリテーションセンター、老人保健施設、訪問看護ステーション、訪問介護ステーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、居宅介護支援事業所を併設し、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病床をもち、今後訪問診療にも取り組み24時間対応する在宅療養支援病院を取得し、地域の在宅医療のバックアップ機能の提供を進めます。診療科は、総合診療・家庭医療科（内科）、救急科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科です。内科については、循環器、消化器、呼吸器、糖尿病、神経内科の診療を行っています。禁煙外来は6月ごろスタートします。どの科に紹介すればよいかわかりにくいケースは総合診療科に紹介してください。当センターは大学病院ですが規模が小さいことで紹介状なく受診することもできます。

学校法人 兵庫医科大学の篠山キャンパスとして、西宮キャンパスの兵庫医科大学医学部、神戸キャンパスの兵庫医療大学薬学部・看護学部・リハビリテーション学部と医療系総合大学として多くの若い人たちが学んでいます。大学医学部の病院として地域包括ケアの実践、研究、教育を行っています。地域総合医療学では専門分野の垣根を越えた全人的診療をもって地域医療へ貢献する総合診療/家庭医療医を養成することを目標としています。機能再生学では地域におけるリハビリテーションで高齢社会における健康維持に取り組んでいます。地域救急医療学では地域医療、特に篠山市における救急医療の充実を図る事を目的として診療・研究を行っています。平成30年にスタートする新専門医制度においては総合診療専門医や身近な領域別専門医の育成に取り組んでいきます。若い人たちが毎年研修や実習に篠山を訪れており、この人たちが将来の地域医療を支える人材に育つように努めてまいります。

## ◆ 病院長退任のご挨拶 ◆



前病院長 太城 力良

平成29年3月をもって病院長の任期が満了し、副理事長、病院事業管理者の職務に専念することになりました。思い起こせば、平成26年11月に着任し、高齢化率が日本の平均の15年ほど先を行っている篠山市にて2025年問題に関連した地域医療構想、地域包括ケアの必要性を実感し、それに向けた体制作りには回復期リハ病棟、地域包括ケア病床、居宅サービスセンターの設置を手掛ける機会を得たこと、さらに、同じ篠山キャンパスにある老健の働きも知ることでき有意義な2年半を過ごさせていただきました。

今まで大学病院では命を救い、病を治すことを中心に教育してきましたが、患者さんを支え、癒し、寄り添い、看取ることの必要性も今後は教えることができる体制を篠山キャンパスに構築する必要があり、それは全国の大学の先駆けとなるモデル事業だと確信しています。片山 寛新病院長を軸に構成員全員がこの路線を継承するはずですので、関係各位におかれましては、今までと同様のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



## ◆看護部長就任のご挨拶◆



看護部長 山田 明美

平成 29 年 4 月 1 日に兵庫医大ささやま医療センター看護部長を拝命いたしました。  
私は、加賀百万石・金沢の犀川の畔の田園地帯で生まれ育ちました。故郷を離れて久しいですが、こ  
こ篠山の街並みが故郷と重なり大変懐かしさを覚えると同時に、とても親近感を持ち、この地で働ける  
ことを大変光栄に思っています。

ささやま医療センターは老人保健施設、居宅サービスセンターを併設し、回復期リハビリテーション  
施設が充実しております。わが国の超高齢化社会に対応すべく、急性期から在宅・居宅サービス全般に  
わたり、地域住民のよりよい療養環境の提供に取り組んでいます。

看護部においては、「もし私があなただったら・・・」という看護の心を大切に、「安心・納得・安  
全」を提供して参ります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## ◆看護部長退任のご挨拶◆



前看護部長 平川 弘美

平成 27 年 4 月 1 日の就任以来、2 年が経過しました。

平成 28 年 1 月の訪問看護ステーション、同年 3 月の訪問介護ステーション開設を機に、ささやま医療  
センターは、ささやま老人保健施設、ささやま居宅サービスセンターを 3 本の柱とした篠山キャンパスと  
しての地域貢献体制を強化して参りました。

断らない救急体制による患者さんの受け入れから、安心して地域生活に戻れるよう回復状況に応じた看  
護・介護提供体制の整備が継続できるよう次代に申し継いで参ります。

微力ではありましたが、篠山の暖かい風土と住民の皆様の笑顔に支えられ励んだ日々でした。今後は、  
看護部長としての経験を踏まえ、後方から篠山キャンパスの医療・福祉の向上を支援する所存です。2 年  
間、本当にありがとうございました。

## ◆室料差額の変更について◆

室料差額料金については、平成 22 年 6 月 1 日ささやま医療センター開設より当該料金を据置いておりましたが、諸般の事情に  
より、平成 29 年 4 月 1 日から下記のとおり料金を改定させていただきますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、平成 29 年 3 月 31 日時点で室料差額料金を頂いている病室に入室されている場合、4 月 1 日から退院までの間は変更前料  
金とします。

病室種類	部屋番号	改定後料金日額（税込）
特別室	412 号	17,280 円
個室（シャワー完備）	363 号 413 号 415 号	6,480 円
個室（シャワー無し）	213 号 215 号 216 号 217 号 302 号 305 号 306 号 307 号 308 号 401 号 403 号 405 号 406 号 407 号	5,400 円
4 人室	206 号 207 号 313 号 315 号 416 号 421 号 422 号 423 号	810 円

※各病室の主な施設については、ホームページ又は病院パンフレットにてご確認ください。

## ◆積雪時のお詫び◆



平成 29 年 1 月 16 日の大寒波による積雪のため、外来診察の遅れや駐車可能スペースが限ら  
れてしまったことで、入庫待ちの車により周辺道路に渋滞が発生してしまい、患者さんやご家  
族、地域住民の方にも多大なご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。

今後は体制の見直し、臨時駐車スペースの確保により、同様の積雪があった場合でもご迷惑  
をおかけすることのないように努めます。

次回発行予定 平成 29 年 10 月